

令和5年度 南海トラフ地震に関する県民意識調査 結果表

	調査期間：R5.11.22～R6.1.31		
	問1～問22		
	能登半島地震前	能登半島地震後	合計
回答数	1,139	820	<u>1,959</u>
回答割合	58.1%	41.9%	

標本構成

まとめ (①+②)

回答者数：1,959人			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	1001	51.1%
	女性	948	48.4%
	その他	10	0.5%
年代	10代	36	1.8%
	20代	135	6.9%
	30代	252	12.9%
	40代	417	21.3%
	50代	560	28.6%
	60代	357	18.2%
	70代	174	8.9%
	80代	26	1.3%
	90代	2	0.1%
住所	賀茂	167	8.5%
	東部	656	33.5%
	中部	691	35.3%
	西部	440	22.5%
	県外	5	0.3%
職業	自営業	158	8.1%
	会社員	622	31.8%
	公務員	393	20.1%
	パート・内職従事者	272	13.9%
	学生	79	4.0%
	無職	352	18.0%
	その他	83	4.2%

①能登半島地震前 R5. 11. 22～R5. 12. 31

回答者数：1,139人			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	575	50.5%
	女性	560	49.2%
	その他	4	0.4%
年代	10代	15	1.3%
	20代	83	7.3%
	30代	146	12.8%
	40代	215	18.9%
	50代	337	29.6%
	60代	202	17.7%
	70代	117	10.3%
	80代	22	1.9%
	90代	2	0.2%
住所	賀茂	123	10.8%
	東部	435	38.2%
	中部	360	31.6%
	西部	218	19.1%
	県外	3	0.3%
職業	自営業	95	8.3%
	会社員	348	30.6%
	公務員	196	17.2%
	パート・内職従事者	170	14.9%
	学生	53	4.7%
	無職	229	20.1%
	その他	48	4.2%

②能登半島地震後 R6. 1. 1～R6. 1. 31

回答者数：820人			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	426	52.0%
	女性	388	47.3%
	その他	6	0.7%
年代	10代	21	2.6%
	20代	52	6.3%
	30代	106	12.9%
	40代	202	24.6%
	50代	223	27.2%
	60代	155	18.9%
	70代	57	7.0%
	80代	4	0.5%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	44	5.4%
	東部	221	27.0%
	中部	331	40.4%
	西部	222	27.1%
	県外	2	0.2%
職業	自営業	63	7.7%
	会社員	274	33.4%
	公務員	197	24.0%
	パート・内職従事者	102	12.4%
	学生	26	3.2%
	無職	123	15.0%
	その他	35	4.3%

問1 同居されている方のうち、次に該当する方がいますか。(複数回答可)

まとめ (①+②)

問1 (複数回答可) n=1,959	人	%
1 未就学児	201	10.3%
2 小学生	269	13.7%
3 中高生	289	14.8%
4 緊急時に介助や支援が必要な方	138	7.0%
5 緊急時の避難に支援が必要な方	158	8.1%
6 妊産婦	23	1.2%
7 65歳以上の方	734	37.5%
8 上記1～7に該当する方はいない	700	35.7%

①能登半島地震前
R5.11.22～R5.12.31

問1 (複数回答可) n=1,139	人	%
1 未就学児	115	10.1%
2 小学生	142	12.5%
3 中高生	148	13.0%
4 緊急時に介助や支援が必要な方	78	6.8%
5 緊急時の避難に支援が必要な方	83	7.3%
6 妊産婦	13	1.1%
7 65歳以上の方	437	38.4%
8 上記1～7に該当する方はいない	418	36.7%

②能登半島地震後
R6.1.1～R6.1.31

問1 (複数回答可) n=820	人	%
1 未就学児	86	10.5%
2 小学生	127	15.5%
3 中高生	141	17.2%
4 緊急時に介助や支援が必要な方	60	7.3%
5 緊急時の避難に支援が必要な方	75	9.1%
6 妊産婦	10	1.2%
7 65歳以上の方	297	36.2%
8 上記1～7に該当する方はいない	282	34.4%

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5.11.22～R5.12.31

②能登半島地震後
R6.1.1～R6.1.31

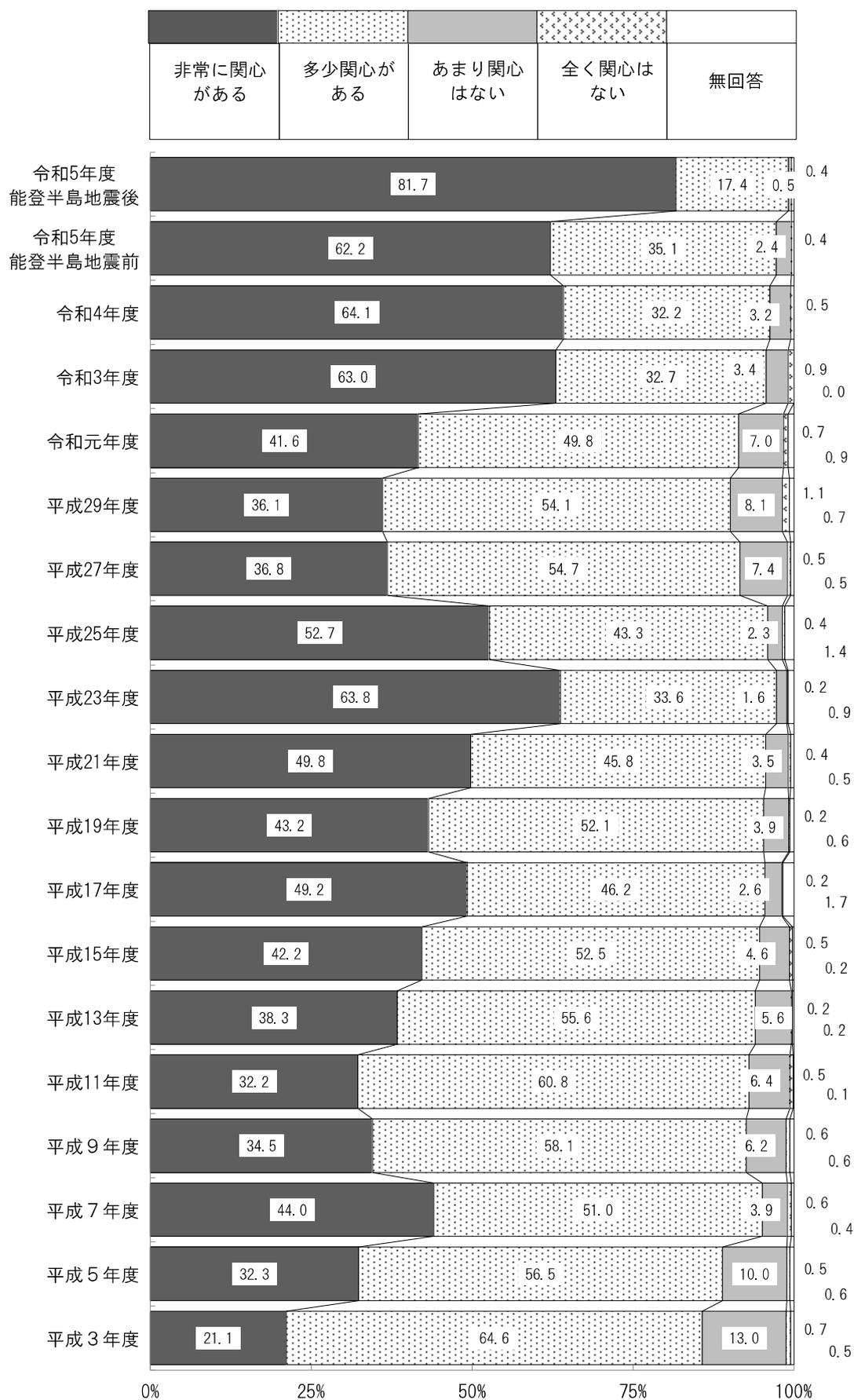
問2 (回答数は1つ) n=1,959		人	%
1	非常に関心がある	1,378	70.3%
2	多少関心がある	543	27.7%
3	あまり関心はない	31	1.6%
4	全く関心がない	7	0.4%

問2 (回答数は1つ) n=1,139		人	%
1	非常に関心がある	708	62.2%
2	多少関心がある	400	35.1%
3	あまり関心はない	27	2.4%
4	全く関心がない	4	0.4%

問2 (回答数は1つ) n=820		人	%
1	非常に関心がある	670	81.7%
2	多少関心がある	143	17.4%
3	あまり関心はない	4	0.5%
4	全く関心がない	3	0.4%

問2 あなたは現在、南海トラフ地震にどの程度の関心を持っていますか。(回答数は1つ)

(単位：%)



問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

まとめ ①+②

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

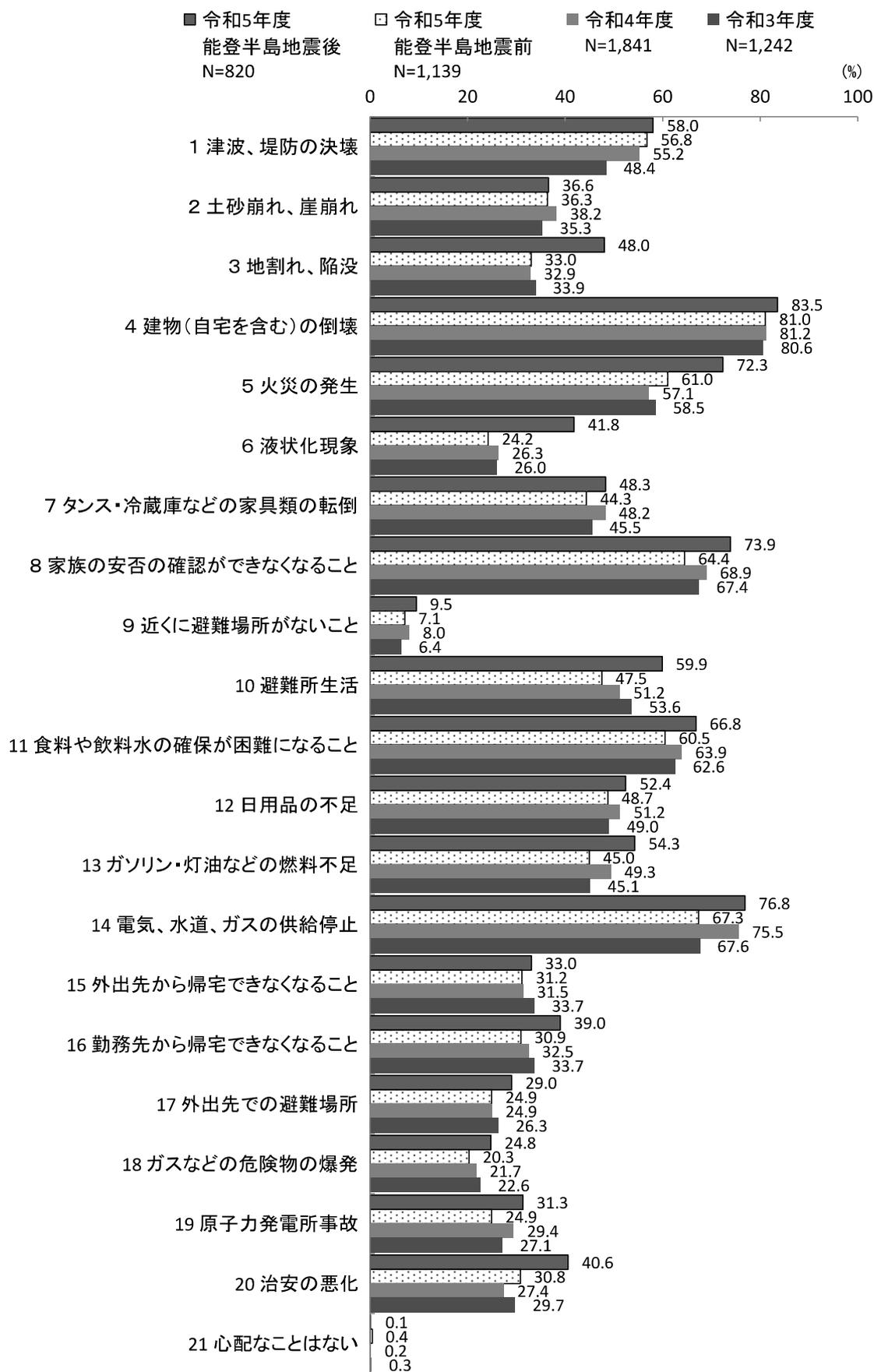
問3（複数回答可） n=1,959	人	%
1 津波、堤防の決壊	1123	57.3%
2 土砂崩れ、崖崩れ	714	36.4%
3 地割れ、陥没	770	39.3%
4 建物（自宅を含む）の倒壊	1608	82.1%
5 火災の発生	1288	65.7%
6 液状化現象	619	31.6%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	901	46.0%
8 家族の安否確認	1340	68.4%
9 近くに避難場所がないこと	159	8.1%
10 避難所での生活	1032	52.7%
11 食料や飲料水の確保	1237	63.1%
12 日用品の不足	985	50.3%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足	957	48.9%
14 電気、水道、ガスの供給停止	1397	71.3%
15 外出先からの帰宅	626	32.0%
16 勤務先からの帰宅	672	34.3%
17 外出先での避難場所	522	26.6%
18 ガスなどの危険物の爆発	434	22.2%
19 原子力発電所事故	541	27.6%
20 治安の悪化	684	34.9%
21 心配なことはない	6	0.3%
22 その他	117	6.0%

問3（複数回答可） n=1,139	人	%
1 津波、堤防の決壊	647	56.8%
2 土砂崩れ、崖崩れ	414	36.3%
3 地割れ、陥没	376	33.0%
4 建物（自宅を含む）の倒壊	923	81.0%
5 火災の発生	695	61.0%
6 液状化現象	276	24.2%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	505	44.3%
8 家族の安否確認	734	64.4%
9 近くに避難場所がないこと	81	7.1%
10 避難所での生活	541	47.5%
11 食料や飲料水の確保	689	60.5%
12 日用品の不足	555	48.7%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足	512	45.0%
14 電気、水道、ガスの供給停止	767	67.3%
15 外出先からの帰宅	355	31.2%
16 勤務先からの帰宅	352	30.9%
17 外出先での避難場所	284	24.9%
18 ガスなどの危険物の爆発	231	20.3%
19 原子力発電所事故	284	24.9%
20 治安の悪化	351	30.8%
21 心配なことはない	5	0.4%
22 その他	57	5.0%

問3（複数回答可） n=820	人	%
1 津波、堤防の決壊	476	58.0%
2 土砂崩れ、崖崩れ	300	36.6%
3 地割れ、陥没	394	48.0%
4 建物（自宅を含む）の倒壊	685	83.5%
5 火災の発生	593	72.3%
6 液状化現象	343	41.8%
7 タンス・冷蔵庫などの家具類の転倒	396	48.3%
8 家族の安否確認	606	73.9%
9 近くに避難場所がないこと	78	9.5%
10 避難所での生活	491	59.9%
11 食料や飲料水の確保	548	66.8%
12 日用品の不足	430	52.4%
13 ガソリン・灯油などの燃料不足	445	54.3%
14 電気、水道、ガスの供給停止	630	76.8%
15 外出先からの帰宅	271	33.0%
16 勤務先からの帰宅	320	39.0%
17 外出先での避難場所	238	29.0%
18 ガスなどの危険物の爆発	203	24.8%
19 原子力発電所事故	257	31.3%
20 治安の悪化	333	40.6%
21 心配なことはない	1	0.1%
22 その他	60	7.3%

問3 あなたは、南海トラフ地震が起きた場合、どのようなことが心配ですか。（複数回答可）

（単位：％）



問4 日頃、大雨警報や避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

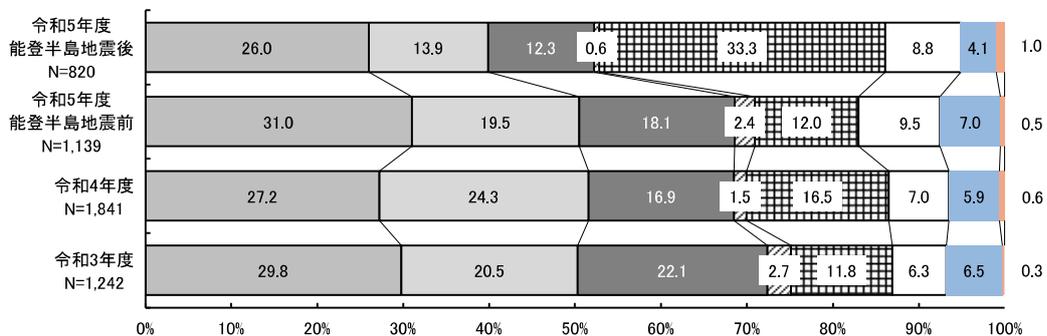
②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問4 (回答数は1つ) n=1,959	人	%
1 インターネット	566	28.9%
2 市町の防災メール	336	17.2%
3 テレビ	307	15.7%
4 ラジオ	32	1.6%
5 各種防災アプリ	410	20.9%
6 SNS (フェイスブック、X (旧Twitter)、LINE、インスタグラムなど)	180	9.2%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)	114	5.8%
8 その他	14	0.7%

問4 (回答数は1つ) n=1,139	人	%
1 インターネット	353	31.0%
2 市町の防災メール	222	19.5%
3 テレビ	206	18.1%
4 ラジオ	27	2.4%
5 各種防災アプリ	137	12.0%
6 SNS (フェイスブック、X (旧Twitter)、LINE、インスタグラムなど)	108	9.5%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)	80	7.0%
8 その他	6	0.5%

問4 (回答数は1つ) n=820	人	%
1 インターネット	213	26.0%
2 市町の防災メール	114	13.9%
3 テレビ	101	12.3%
4 ラジオ	5	0.6%
5 各種防災アプリ	273	33.3%
6 SNS (フェイスブック、X (旧Twitter)、LINE、インスタグラムなど)	72	8.8%
7 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)	34	4.1%
8 その他	8	1.0%

問4 日頃、大雨警報や避難情報など緊急時の防災情報を主にどのような手段で入手していますか。(回答数は1つ)
(単位: %)



- インターネット
- 市町の防災メール
- テレビ
- ▣ ラジオ
- ▣ 各種防災アプリ
- SNS (フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなど)
- 市町の同報無線による放送 (こちらは広報〇〇です で始まる放送)
- その他

問5 自宅の周辺をハザードマップなど（災害の危険度を示した地図）で確認したことがありますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

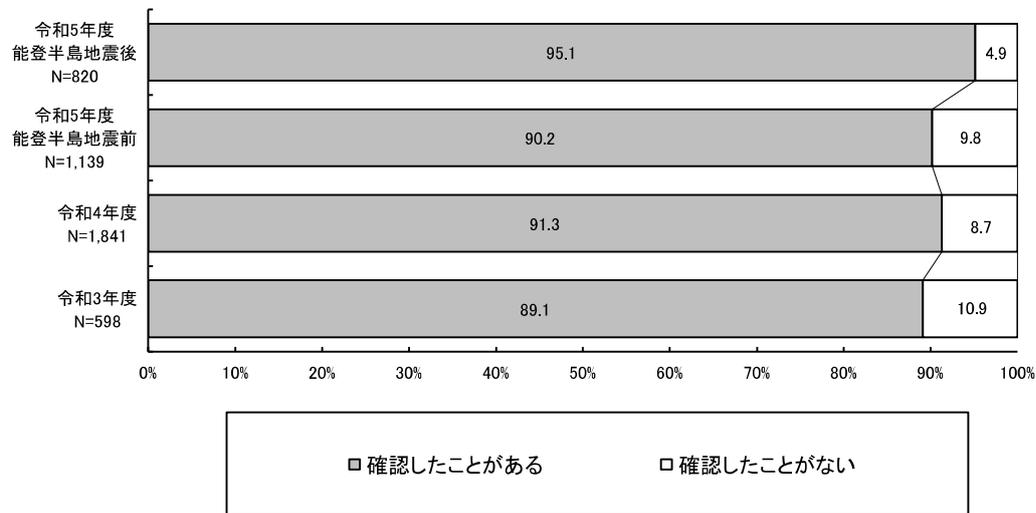
②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問5（回答数は1つ） n=1,959		
	人	%
1 確認したことがある	1807	92.2%
2 確認したことがない	152	7.8%

問5（回答数は1つ） n=1,139		
	人	%
1 確認したことがある	1027	90.2%
2 確認したことがない	112	9.8%

問5（回答数は1つ） n=820		
	人	%
1 確認したことがある	780	95.1%
2 確認したことがない	40	4.9%

問5 自宅の周辺をハザードマップなど（災害の危険度を示した地図）で確認したことがありますか。（回答数は1つ）
（単位：％）



※令和3年度は、インターネットのみの調査（県政インターネットモニターアンケート調査無し）

問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

問6 (回答数は1つ) n=1,959	人	%
1 区域内	340	17.4%
2 区域外	1533	78.3%
3 わからない	86	4.4%

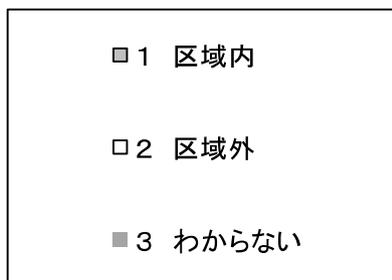
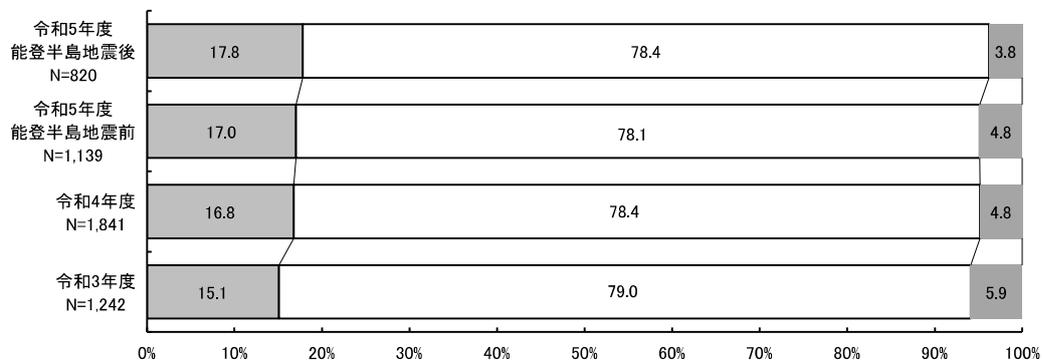
①能登半島地震前
R5.11.22~R5.12.31

問6 (回答数は1つ) n=1,139	人	%
1 区域内	194	17.0%
2 区域外	890	78.1%
3 わからない	55	4.8%

②能登半島地震後
R6.1.1~R6.1.31

問6 (回答数は1つ) n=820	人	%
1 区域内	146	17.8%
2 区域外	643	78.4%
3 わからない	31	3.8%

問6 あなたの御自宅は津波浸水想定区域内ですか。それとも区域外ですか。(回答数は1つ)
(単位：%)



問7 津波に対する行動について伺います。浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）

【前提条件】突然、震度6強以上の地震（立っていることが困難な揺れ。家の中では固定していない家具類はほとんど倒れ、津波警報が発表される。）が起きた場合を想像してお答えください。

まとめ ①+②

問7（回答数は1つ）	n=1,959	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		966	49.3%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		571	29.1%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		107	5.5%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		7	0.4%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		7	0.4%
6 自宅の高い場所へ避難でとどまる		223	11.4%
7 どのように行動したらよいかわからない		38	1.9%
8 その他		40	2.0%

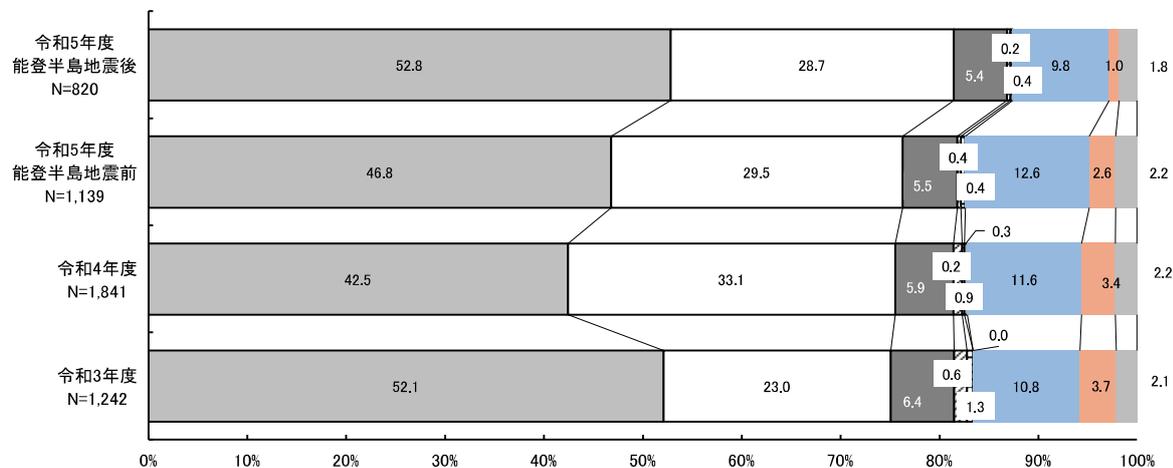
①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

問7（回答数は1つ）	n=1,139	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		533	46.8%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		336	29.5%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		63	5.5%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		4	0.4%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		5	0.4%
6 自宅の高い場所へ避難でとどまる		143	12.6%
7 どのように行動したらよいかわからない		30	2.6%
8 その他		25	2.2%

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問7（回答数は1つ）	n=820	人	%
1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		433	52.8%
2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		235	28.7%
3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		44	5.4%
4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		3	0.4%
5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する		2	0.2%
6 自宅の高い場所へ避難でとどまる		80	9.8%
7 どのように行動したらよいかわからない		8	1.0%
8 その他		15	1.8%

問7 津波に対する行動について伺います。浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合を想定してください。それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定してください。【前提条件】のような大きな地震が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。（回答数は1つ）
 （単位：％）



- 1 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 2 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 3 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 4 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 5 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 6 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する
- 7 自宅の高い場所へ避難でとどまる
- 8 どのように行動したらよいかわからない
- 9 その他

※令和5年度調査からは回答6（足下に・・・）無し

問8 災害が発生したときの避難のため、市町はあらかじめ緊急避難場所を指定しています。また、緊急避難場所には災害種別ごとに指定があります。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

【前提条件】突然、震度6強以上の地震（立っていることが困難な揺れ。家の中では固定していない家具類はほとんど倒れる。）が起きた場合を想像してお答えください。

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問8（回答数は1つ）	n=1,959	人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	1311	66.9%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	480	24.5%
3	聞いたことがない	168	8.6%

問8（回答数は1つ）	n=1,139	人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	742	65.1%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	292	25.6%
3	聞いたことがない	105	9.2%

問8（回答数は1つ）	n=820	人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	569	69.4%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	188	22.9%
3	聞いたことがない	63	7.7%

問9 市町は避難をしてきた人が一定期間滞在（生活）する施設をあらかじめ避難所として指定しています。あなたは知っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問9（回答数は1つ） n=1,959		人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	1321	67.4%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	449	22.9%
3	聞いたことがない	189	9.6%

問9（回答数は1つ） n=1,139		人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	740	65.0%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	278	24.4%
3	聞いたことがない	121	10.6%

問9（回答数は1つ） n=820		人	%
1	知っている（目的や場所を概ね理解している）	581	70.9%
2	聞いたことはあるが、目的や場所は知らない	171	20.9%
3	聞いたことがない	68	8.3%

問10 災害発生後、避難先として考えている場所をお答えください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問10 (回答数は1つ) n=1,959	人	%
1 自宅 (在宅避難)	1131	57.7%
2 市町が指定した避難所	621	31.7%
3 親戚、知人宅	71	3.6%
4 自動車内	81	4.1%
5 ホテル・旅館等	18	0.9%
6 その他	37	1.9%

問10 (回答数は1つ) n=1,139	人	%
1 自宅 (在宅避難)	674	59.2%
2 市町が指定した避難所	354	31.1%
3 親戚、知人宅	45	4.0%
4 自動車内	30	2.6%
5 ホテル・旅館等	15	1.3%
6 その他	21	1.8%

問10 (回答数は1つ) n=820	人	%
1 自宅 (在宅避難)	457	55.7%
2 市町が指定した避難所	267	32.6%
3 親戚、知人宅	26	3.2%
4 自動車内	51	6.2%
5 ホテル・旅館等	3	0.4%
6 その他	16	2.0%

問10-2 問10の避難先を選択した理由は何ですか。(複数回答可)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問10-2 (複数回答可) n=1,959	人	%
1 自宅の耐震性がある	710	36.2%
2 自宅の耐震性が十分ではない	203	10.4%
3 自宅での備えがある	626	32.0%
4 支援物資が入手しやすい	487	24.9%
5 情報を収集しやすい	591	30.2%
6 プライバシーが確保できる	944	48.2%
7 プライバシーが確保できない	27	1.4%
8 避難先で周りに迷惑をかけたくない	305	15.6%
9 安心して避難生活ができる	688	35.1%
10 自宅周辺が危険	164	8.4%
11 その他	173	8.8%

問10-2 (複数回答可) n=1,139	人	%
1 自宅の耐震性がある	391	34.3%
2 自宅の耐震性が十分ではない	107	9.4%
3 自宅での備えがある	352	30.9%
4 支援物資が入手しやすい	285	25.0%
5 情報を収集しやすい	350	30.7%
6 プライバシーが確保できる	537	47.1%
7 プライバシーが確保できない	13	1.1%
8 避難先で周りに迷惑をかけたくない	161	14.1%
9 安心して避難生活ができる	393	34.5%
10 自宅周辺が危険	90	7.9%
11 その他	93	8.2%

問10-2 (複数回答可) n=820	人	%
1 自宅の耐震性がある	319	38.9%
2 自宅の耐震性が十分ではない	96	11.7%
3 自宅での備えがある	274	33.4%
4 支援物資が入手しやすい	202	24.6%
5 情報を収集しやすい	241	29.4%
6 プライバシーが確保できる	407	49.6%
7 プライバシーが確保できない	14	1.7%
8 避難先で周りに迷惑をかけたくない	144	17.6%
9 安心して避難生活ができる	295	36.0%
10 自宅周辺が危険	74	9.0%
11 その他	80	9.8%

問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

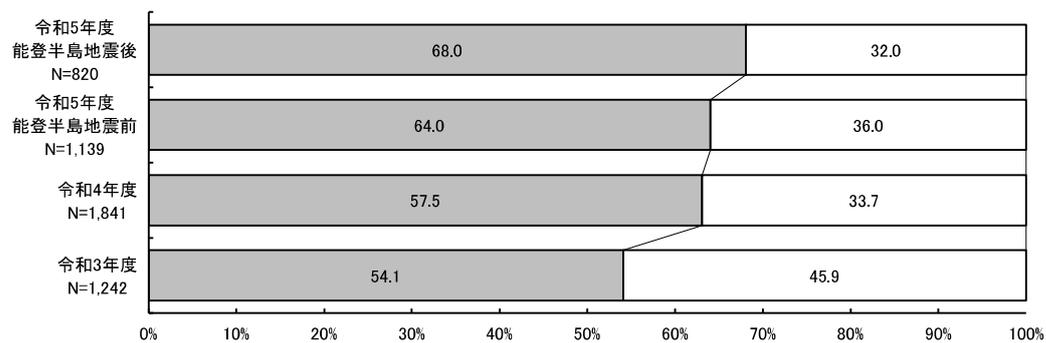
問11 (回答数は1つ)	n=1,959	人	%
1 知っている		1287	65.7%
2 知らなかった		672	34.3%

問11 (回答数は1つ)	n=1,139	人	%
1 知っている		729	64.0%
2 知らなかった		410	36.0%

問11 (回答数は1つ)	n=820	人	%
1 知っている		558	68.0%
2 知らなかった		262	32.0%

問11 避難所で一定期間避難生活を行う場合、避難所利用者が主体となって避難所運営を行うことを知っていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



知っていた
 知らなかった

問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5.11.22～R5.12.31

②能登半島地震後
R6.1.1～R6.1.31

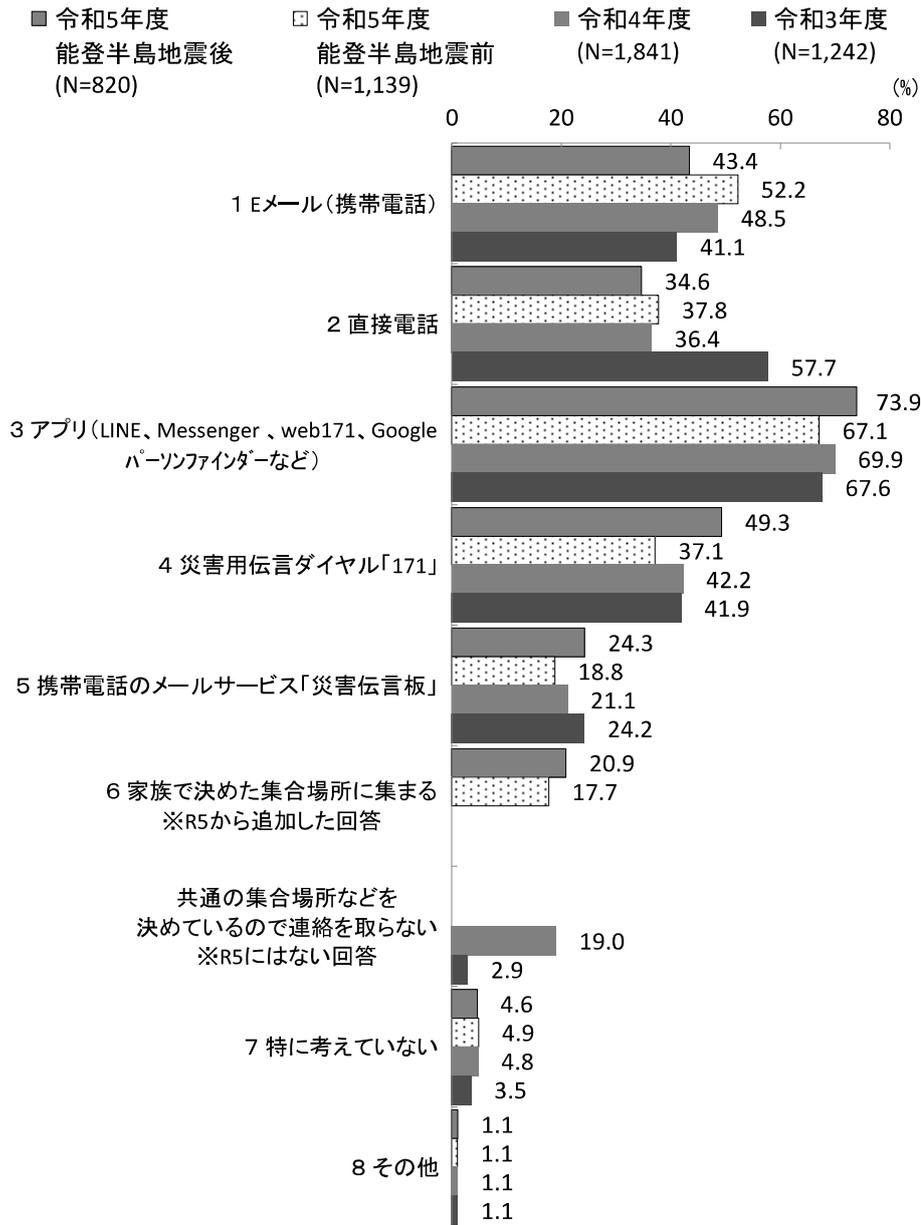
問12（複数回答可） n=1,959	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）	951	48.5%
2 電話	714	36.4%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する	1370	69.9%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）	827	42.2%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）	413	21.1%
6 家族で決めた集合場所に集まる	373	19.0%
7 特に考えていない	94	4.8%
8 その他	21	1.1%

問12（複数回答可） n=1,139	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）	595	52.2%
2 電話	430	37.8%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する	764	67.1%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）	423	37.1%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）	214	18.8%
6 家族で決めた集合場所に集まる	202	17.7%
7 特に考えていない	56	4.9%
8 その他	12	1.1%

問12（複数回答可） n=820	人	%
1 Eメール（携帯電話、スマートフォン）	356	43.4%
2 電話	284	34.6%
3 LINE、Messenger、インターネットのアプリを利用する	606	73.9%
4 災害用伝言ダイヤル「171」（音声による伝言板）	404	49.3%
5 メールサービス「災害伝言板」（携帯電話、スマートフォン）	199	24.3%
6 家族で決めた集合場所に集まる	171	20.9%
7 特に考えていない	38	4.6%
8 その他	9	1.1%

問12 地震が起きた際に、離れている家族と安否を確認する手段として何を使うことを考えていますか。（複数回答可）

（単位：％）



問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5.11.22～R5.12.31

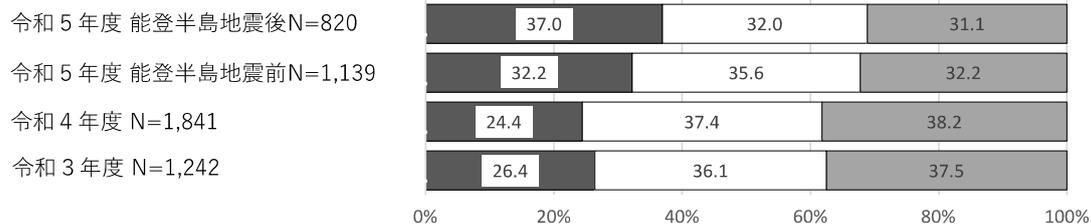
②能登半島地震後
R6.1.1～R6.1.31

問13 (回答数は1つ)	n=1,959	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		670	34.2%
2 聞いたことはあるが、内容は知らない		667	34.0%
3 聞いたことがない		622	31.8%

問13 (回答数は1つ)	n=1,139	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		367	32.2%
2 聞いたことはあるが、内容は知らない		405	35.6%
3 聞いたことがない		367	32.2%

問13 (回答数は1つ)	n=820	人	%
1 知っている (内容を概ね理解している)		303	37.0%
2 聞いたことはあるが、内容は知らない		262	32.0%
3 聞いたことがない		255	31.1%

問13 南海トラフ地震による被害防止・軽減のため、気象庁では令和元年5月31日から「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始しています。「南海トラフ地震臨時情報」について知っていますか。（回答数は1つ）
 （単位：％）



- 1 知っている（内容を概ね理解している）
- 2 聞いたことはあるが内容は知らない
- 3 聞いたことがない
- 無回答

問14 南海トラフ巨大地震のような大規模災害時には、公的な支援物資がすぐに届かず、また、スーパー・コンビニなどの食料品や日用品がすぐ品切れになることも予想されます。このため、各家庭において食料や飲料水を備蓄することが重要です。日常的に利用する保存・調理が容易な食品（缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、果物等）、食べ慣れたもの、食事を楽しむもので工夫することが備蓄のコツです。

日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

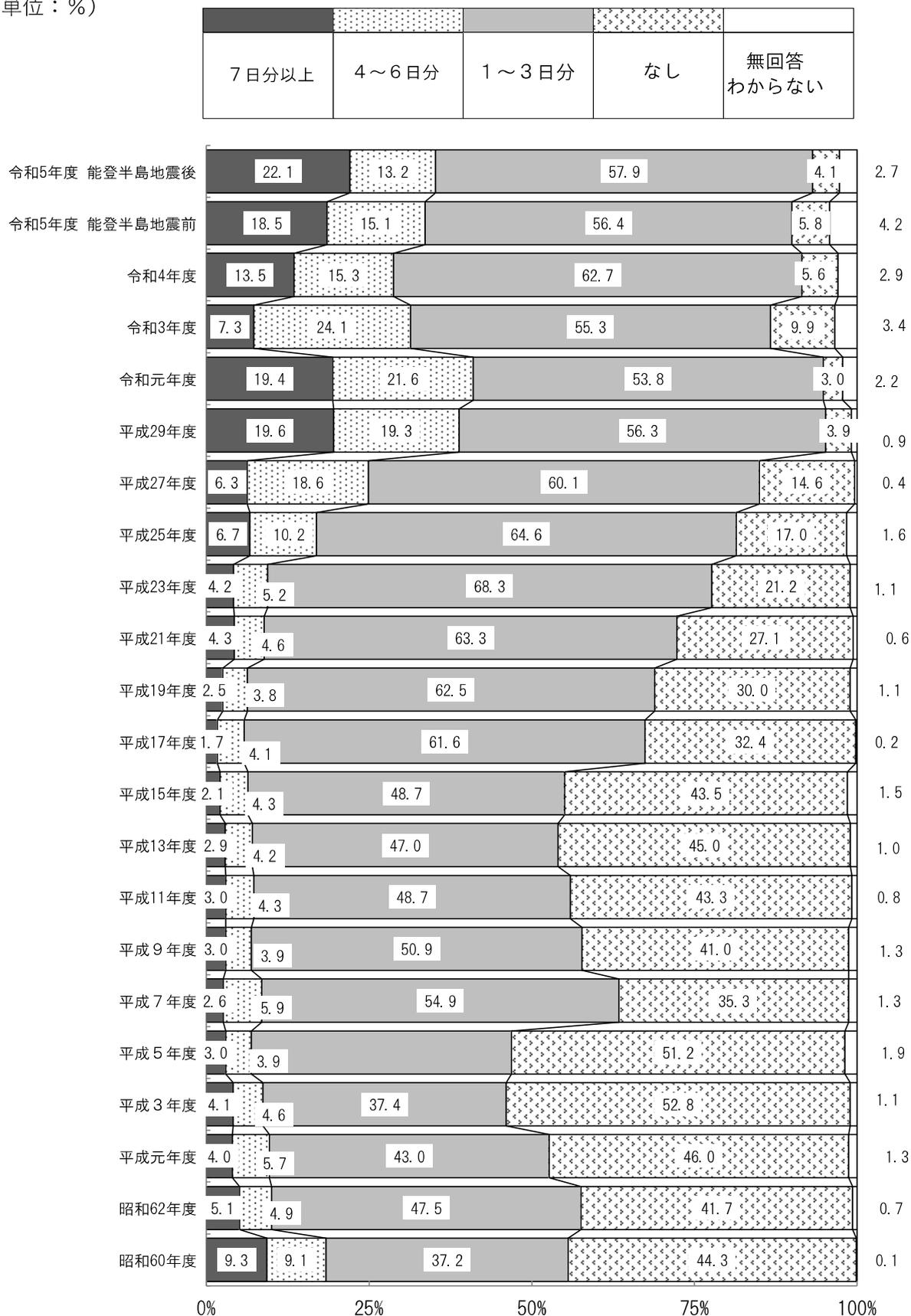
問14 (回答数は1つ) n=1,959	人	%
1 1日分	141	7.2%
2 2日分	290	14.8%
3 3日分	686	35.0%
4 4日分	63	3.2%
5 5日分	179	9.1%
6 6日分	38	1.9%
7 7日分以上	392	20.0%
8 なし	100	5.1%
9 わからない	70	3.6%

問14 (回答数は1つ) n=1,139	人	%
1 1日分	77	6.8%
2 2日分	164	14.4%
3 3日分	401	35.2%
4 4日分	42	3.7%
5 5日分	108	9.5%
6 6日分	22	1.9%
7 7日分以上	211	18.5%
8 なし	66	5.8%
9 わからない	48	4.2%

問14 (回答数は1つ) n=820	人	%
1 1日分	64	7.8%
2 2日分	126	15.4%
3 3日分	285	34.8%
4 4日分	21	2.6%
5 5日分	71	8.7%
6 6日分	16	2.0%
7 7日分以上	181	22.1%
8 なし	34	4.1%
9 わからない	22	2.7%

問14 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の食料は概ね何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3食として計算してください。（回答数は1つ）

（単位：％）



問14-2 あなたの自宅で7日以上以上の食料を用意していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)
(問14で選択肢7と選択肢9以外を選択した場合)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問14-2 (複数回答可) n=1,497	人	%
1 手間がかかる	368	24.6%
2 費用がかかる	597	39.9%
3 何を準備するとよいかわからない	250	16.7%
4 保管する場所がない	827	55.2%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	140	9.4%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	10	0.7%
7 7日以上が必要とは思わない	165	11.0%
8 避難する時に運べない	396	26.5%
9 その他	132	8.8%

問14-2 (複数回答可) n=880	人	%
1 手間がかかる	239	27.2%
2 費用がかかる	364	41.4%
3 何を準備するとよいかわからない	146	16.6%
4 保管する場所がない	473	53.8%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	81	9.2%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	8	0.9%
7 7日以上が必要とは思わない	106	12.0%
8 避難する時に運べない	207	23.5%
9 その他	63	7.2%

問14-2 (複数回答可) n=617	人	%
1 手間がかかる	129	20.9%
2 費用がかかる	233	37.8%
3 何を準備するとよいかわからない	104	16.9%
4 保管する場所がない	354	57.4%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	59	9.6%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	2	0.3%
7 7日以上が必要とは思わない	59	9.6%
8 避難する時に運べない	189	30.6%
9 その他	69	11.2%

問15 飲料水は、日常的に飲むもの（ミネラルウォーター、お茶、缶ジュース・ペットボトル飲料、ウォーターサーバー等）、飲み慣れたもので工夫することが備蓄のコツです。日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

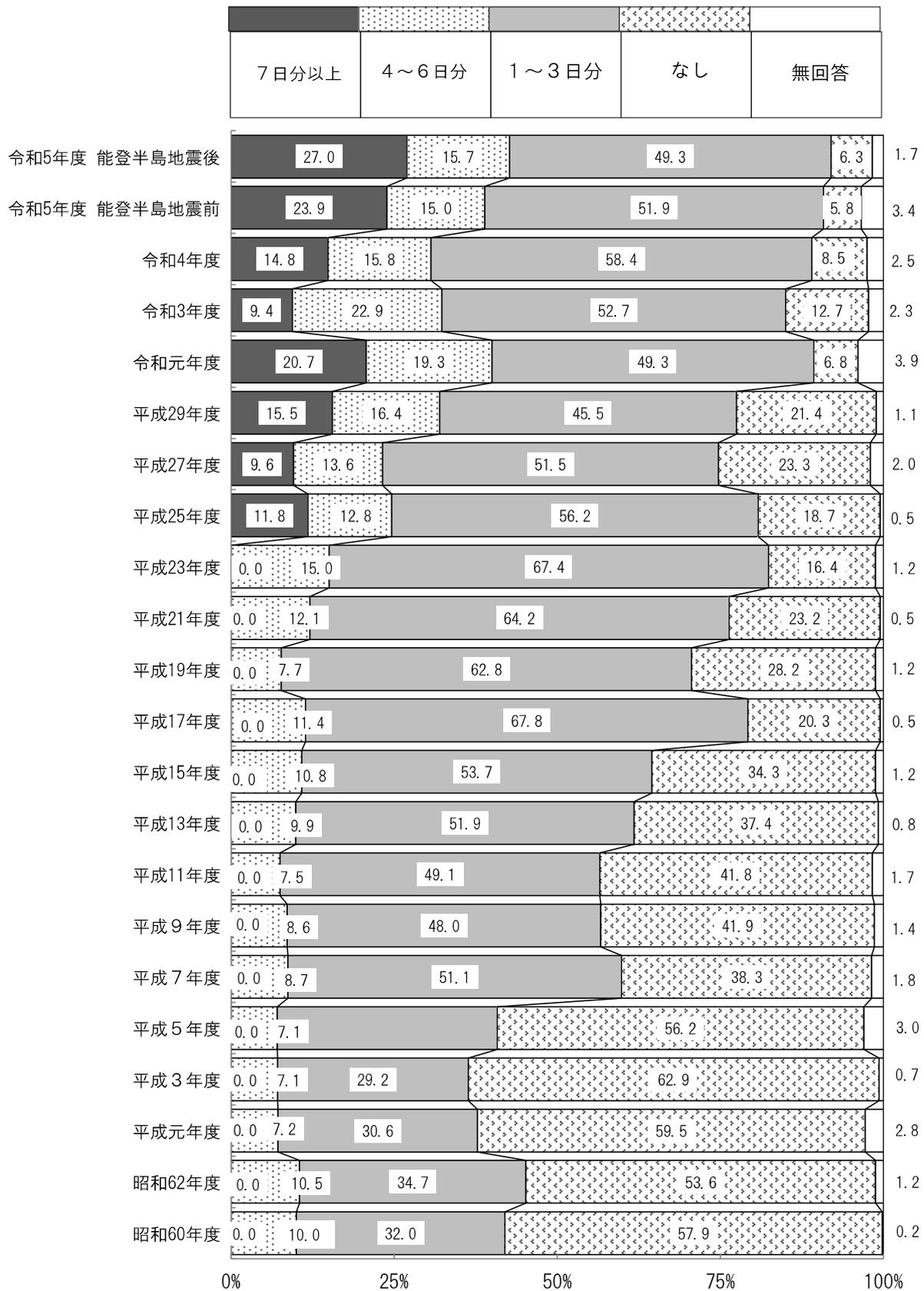
問15（回答数は1つ）	n=1,959	人	%
1 1日分		181	9.2%
2 2日分		273	13.9%
3 3日分		541	27.6%
4 4日分		109	5.6%
5 5日分		153	7.8%
6 6日分		38	1.9%
7 7日以上		493	25.2%
8 なし		118	6.0%
9 わからない		53	2.7%

問15（回答数は1つ）	n=1,139	人	%
1 1日分		104	9.1%
2 2日分		164	14.4%
3 3日分		323	28.4%
4 4日分		66	5.8%
5 5日分		85	7.5%
6 6日分		20	1.8%
7 7日以上		272	23.9%
8 なし		66	5.8%
9 わからない		39	3.4%

問15（回答数は1つ）	n=820	人	%
1 1日分		77	9.4%
2 2日分		109	13.3%
3 3日分		218	26.6%
4 4日分		43	5.2%
5 5日分		68	8.3%
6 6日分		18	2.2%
7 7日以上		221	27.0%
8 なし		52	6.3%
9 わからない		14	1.7%

問15 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。

(単位：%)



問15-2 あなたのお家で7日以上の飲料水を用意していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)
 日頃の備えとして、あなたのお宅では、家族全員分の飲料水は何日分ありますか。御家族ひとりあたり1日3リットルとして計算してください。
 (問15で選択肢7と選択肢9以外を選択した場合)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
 R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
 R6. 1. 1～R6. 1. 31

問15-2 (複数回答可) n=1,413	人	%
1 手間がかかる	357	25.3%
2 費用がかかる	425	30.1%
3 何を準備するとよいかわからない	65	4.6%
4 保管する場所がない	891	63.1%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	135	9.6%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	7	0.5%
7 7日分以上が必要とは思わない	129	9.1%
8 避難する時に運べない	350	24.8%
9 その他	111	7.9%

問15-2 (複数回答可) n=828	人	%
1 手間がかかる	236	28.5%
2 費用がかかる	265	32.0%
3 何を準備するとよいかわからない	37	4.5%
4 保管する場所がない	506	61.1%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	86	10.4%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	4	0.5%
7 7日分以上が必要とは思わない	81	9.8%
8 避難する時に運べない	184	22.2%
9 その他	56	6.8%

問15-2 (複数回答可) n=585	人	%
1 手間がかかる	121	20.7%
2 費用がかかる	160	27.4%
3 何を準備するとよいかわからない	28	4.8%
4 保管する場所がない	385	65.8%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	49	8.4%
6 南海トラフ地震が起こると思わない	3	0.5%
7 7日分以上が必要とは思わない	48	8.2%
8 避難する時に運べない	166	28.4%
9 その他	55	9.4%

問16 食料や飲料水を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。(回答数は1つ)
 ※ローリングストックは日常的に食料や飲料水を消費し、食べたら買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しいものを備蓄する方法です。

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
 R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
 R6. 1. 1～R6. 1. 31

問16 (回答数は1つ)	n=1,959	人	%
1 知っている		1704	87.0%
2 知らなかった		255	13.0%

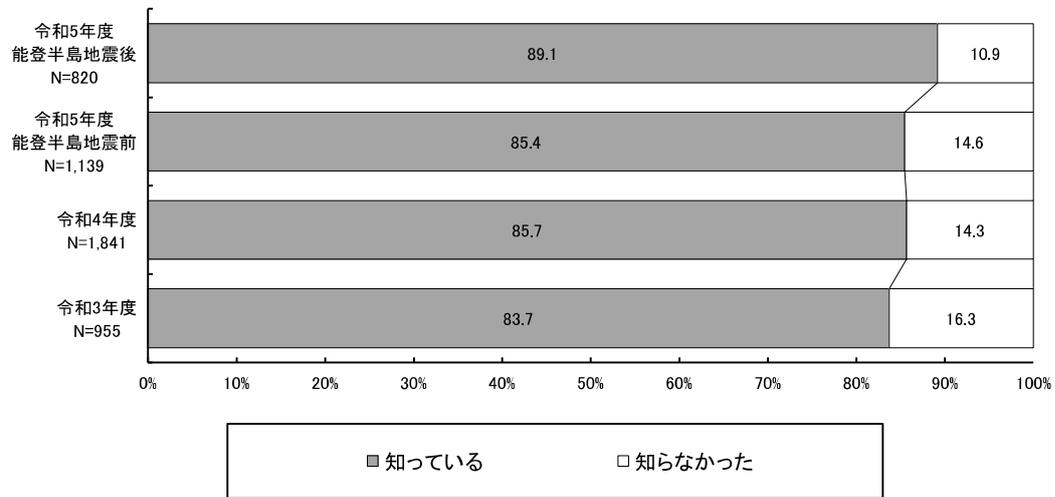
問16 (回答数は1つ)	n=1,139	人	%
1 知っている		973	85.4%
2 知らなかった		166	14.6%

問16 (回答数は1つ)	n=820	人	%
1 知っている		731	89.1%
2 知らなかった		89	10.9%

問16 食料や飲料水を備蓄する際、ローリングストックという備蓄方法がありますが知っていますか。（回答数は1つ）

※ローリングストックは日常的に水や食料を消費し、食べたらいきなり買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しいものを備蓄する方法です。

（単位：％）



問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなる恐れがあります。
 あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
 R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
 R6. 1. 1～R6. 1. 31

問17 (回答数は1つ)	n=1,959	人	%
1 1～3日分		589	30.1%
2 4～6日分		221	11.3%
3 7日以上		335	17.1%
4 なし		724	37.0%
5 わからない		90	4.6%

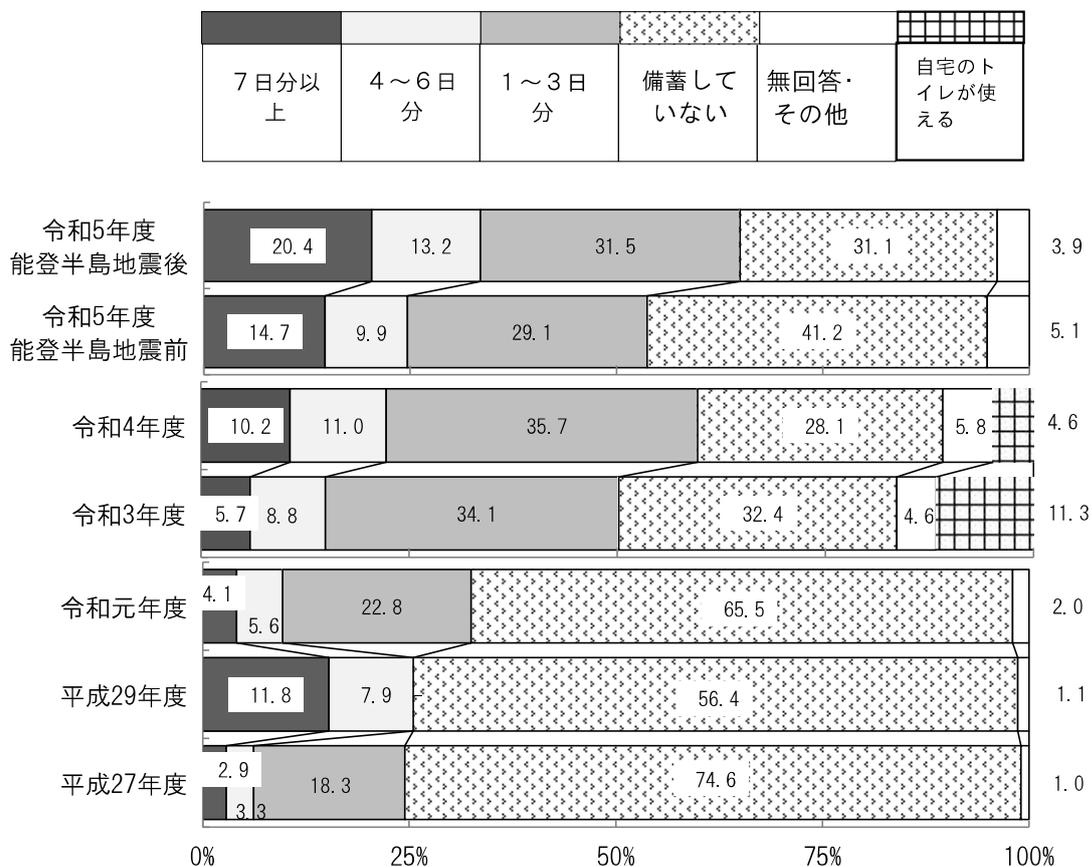
問17 (回答数は1つ)	n=1,139	人	%
1 1～3日分		331	29.1%
2 4～6日分		113	9.9%
3 7日以上		168	14.7%
4 なし		469	41.2%
5 わからない		58	5.1%

問17 (回答数は1つ)	n=820	人	%
1 1～3日分		258	31.5%
2 4～6日分		108	13.2%
3 7日以上		167	20.4%
4 なし		255	31.1%
5 わからない		32	3.9%

問17 大規模地震が発生すると、停電や配管の破損などにより水洗トイレが使用できなくなる恐れがあります。

あなたのお宅では、概ね何日分の携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか。御家族ひとりあたり1日5回分として計算してください。（回答数は1つ）

（単位：％）



※回答「自宅のトイレが使える」は令和3、4年度のみ

問17-2 あなたのお家で7日以上の携帯トイレ・簡易トイレを用意していないのはどのような理由からですか。(複数回答可)
(問17で選択肢3と選択肢5以外を選択した場合)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問17-2 (複数回答可) n=1,534	人	%
1 手間がかかる	333	21.7%
2 費用がかかる	637	41.5%
3 何を準備するとよいかわからない	258	16.8%
4 保管する場所がない	499	32.5%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	145	9.5%
6 自宅のトイレが使えると思う	176	11.5%
7 南海トラフ地震が起こると思わない	9	0.6%
8 7日以上が必要とは思わない	92	6.0%
9 避難する時に運べない	174	11.3%
10 その他	175	11.4%

問17-2 (複数回答可) n=913	人	%
1 手間がかかる	216	23.7%
2 費用がかかる	392	42.9%
3 何を準備するとよいかわからない	160	17.5%
4 保管する場所がない	270	29.6%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	92	10.1%
6 自宅のトイレが使えると思う	113	12.4%
7 南海トラフ地震が起こると思わない	5	0.5%
8 7日以上が必要とは思わない	61	6.7%
9 避難する時に運べない	87	9.5%
10 その他	99	10.8%

問17-2 (複数回答可) n=621	人	%
1 手間がかかる	117	18.8%
2 費用がかかる	245	39.5%
3 何を準備するとよいかわからない	98	15.8%
4 保管する場所がない	229	36.9%
5 行政や自主防災組織が用意してくれると思う	53	8.5%
6 自宅のトイレが使えると思う	63	10.1%
7 南海トラフ地震が起こると思わない	4	0.6%
8 7日以上が必要とは思わない	31	5.0%
9 避難する時に運べない	87	14.0%
10 その他	76	12.2%

問18 大地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。

1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のもので（消防庁調べ）。）

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問18（回答数は1つ）	n=1,959	人	%
1 大部分固定している		576	29.4%
2 一部固定している		902	46.0%
3 固定できない理由がある		141	7.2%
4 固定が可能だが固定していない		340	17.4%

問18（回答数は1つ）	n=1,139	人	%
1 大部分固定している		321	28.2%
2 一部固定している		527	46.3%
3 固定できない理由がある		85	7.5%
4 固定が可能だが固定していない		206	18.1%

問18（回答数は1つ）	n=820	人	%
1 大部分固定している		255	31.1%
2 一部固定している		375	45.7%
3 固定できない理由がある		56	6.8%
4 固定が可能だが固定していない		134	16.3%

問18 大地震による被害の有無は、家の耐震化だけではなく、家具の固定の状況に大きく影響されます。

1995年の阪神・淡路大震災では、死者6,434人の10%、負傷者43,792人の46%が家具の転倒によるものです（死者数、負傷者数は平成17年12月22現在のものです（消防庁調べ）。）

あなたのお宅では、地震に備えて家具類の固定をしていますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



問18-2 固定していない家具があるのはどのような理由からですか。(複数回答可)
(問18で選択肢2から4を選択した場合)

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問18-2 (複数回答可) n=1,383	人	%
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	205	14.8%
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	428	30.9%
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	35	2.5%
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	253	18.3%
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	53	3.8%
6 賃貸住宅	274	19.8%
7 建物や家具を傷める	134	9.7%
8 手間がかかる	259	18.7%
9 費用がかかる	234	16.9%
10 固定方法がわからない	95	6.9%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	129	9.3%
12 やらうと思っているが先延ばしにしている	417	30.2%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	19	1.4%
14 固定をしても被害は出ると思う	106	7.7%
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	37	2.7%
16 部屋の見え目が悪くなる	49	3.5%
17 南海トラフ地震が起こると思わない	6	0.4%
18 その他	53	3.8%

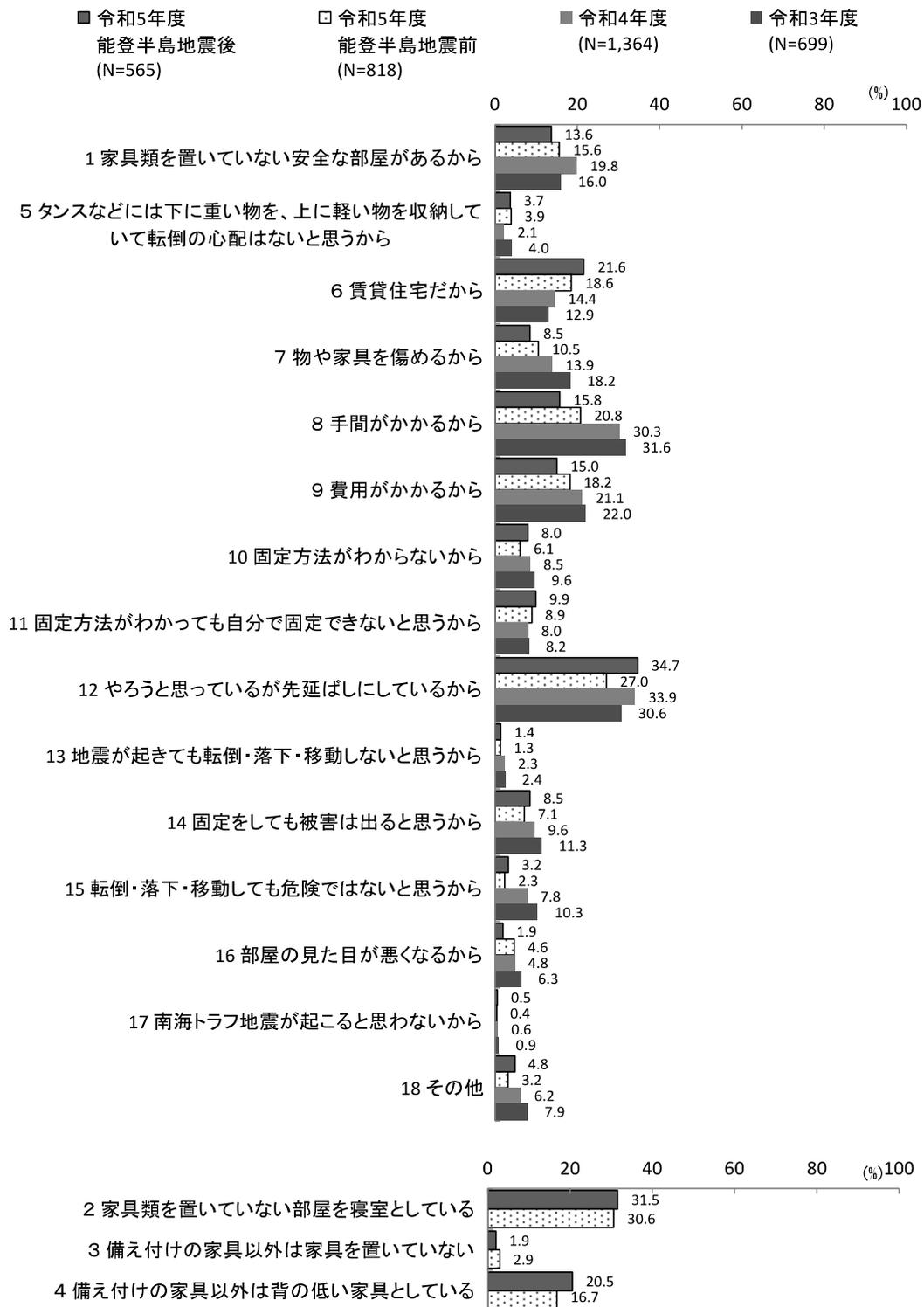
問18-2 (複数回答可) n=818	人	%
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	128	15.6%
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	250	30.6%
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	24	2.9%
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	137	16.7%
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	32	3.9%
6 賃貸住宅	152	18.6%
7 建物や家具を傷める	86	10.5%
8 手間がかかる	170	20.8%
9 費用がかかる	149	18.2%
10 固定方法がわからない	50	6.1%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	73	8.9%
12 やらうと思っているが先延ばしにしている	221	27.0%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	11	1.3%
14 固定をしても被害は出ると思う	58	7.1%
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	19	2.3%
16 部屋の見え目が悪くなる	38	4.6%
17 南海トラフ地震が起こると思わない	3	0.4%
18 その他	26	3.2%

問18-2 (複数回答可) n=665	人	%
1 家具類を置いていない安全な部屋があり、そこで過ごしている	77	13.6%
2 家具類を置いていない部屋を寝室としている	178	31.5%
3 備え付けの家具以外は家具を置いていない	11	1.9%
4 備え付けの家具以外は背の低い家具としている	116	20.5%
5 タンスなどには下に重い物を、上に軽い物を収納していて転倒の心配はないと思う	21	3.7%
6 賃貸住宅	122	21.6%
7 建物や家具を傷める	48	8.5%
8 手間がかかる	89	15.8%
9 費用がかかる	85	15.0%
10 固定方法がわからない	45	8.0%
11 固定方法がわかっても自分で固定できないと思う	56	9.9%
12 やらうと思っているが先延ばしにしている	196	34.7%
13 地震が起きても転倒・落下・移動しないと思う	8	1.4%
14 固定をしても被害は出ると思う	48	8.5%
15 転倒・落下・移動しても危険ではないと思う	18	3.2%
16 部屋の見え目が悪くなる	11	1.9%
17 南海トラフ地震が起こると思わない	3	0.5%
18 その他	27	4.8%

問18-2 固定していない家具があるのはどのような理由からですか。（複数回答可）

（問18で選択肢2から4を選択した場合）

（単位：％）



※2, 3, 4は令和5年度からの追加した回答

問19 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

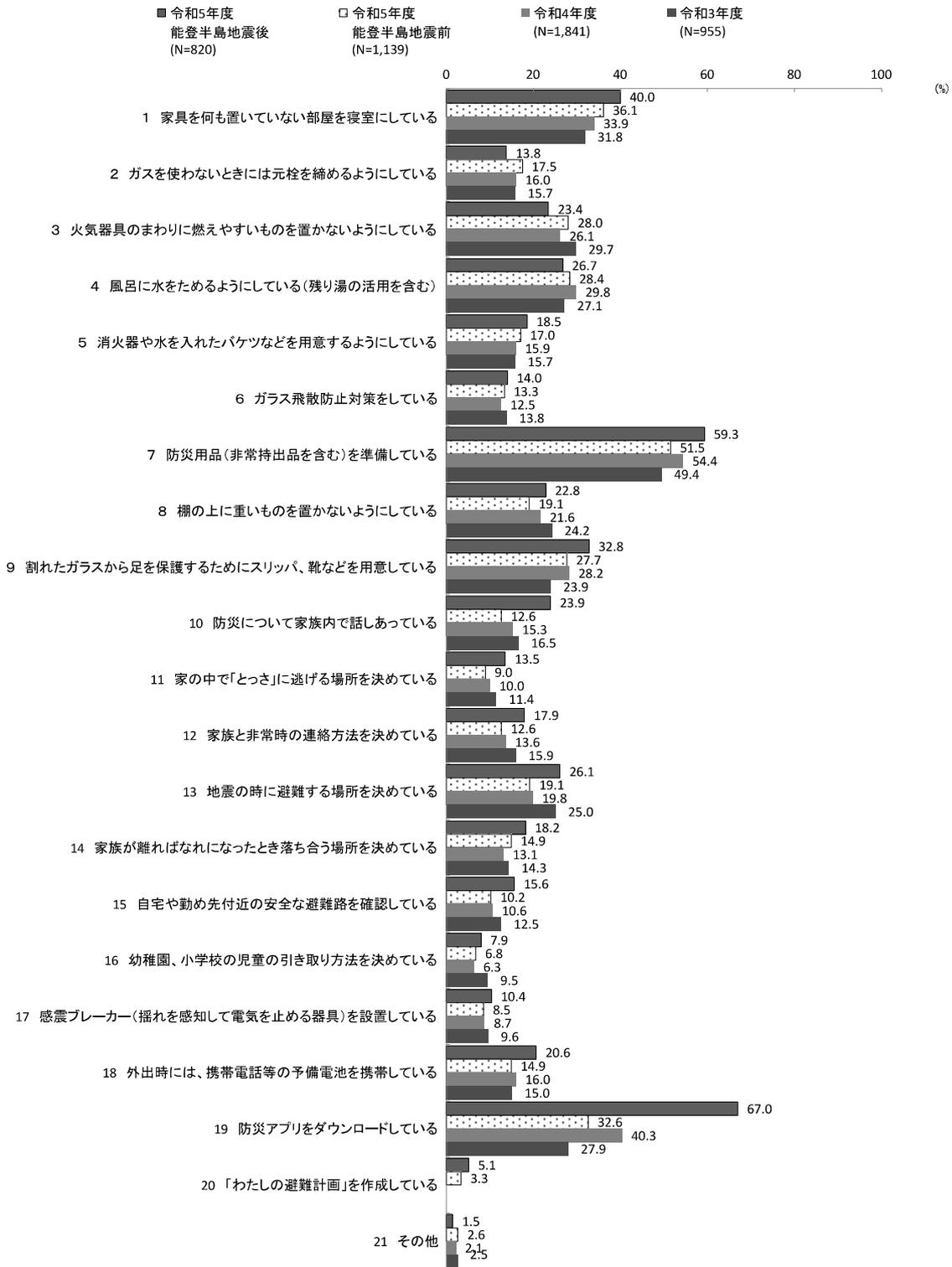
②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問19（複数回答可） n=1,959	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	739	37.7%
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	312	15.9%
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	511	26.1%
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	542	27.7%
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	346	17.7%
6 ガラス飛散防止対策をしている	267	13.6%
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	1073	54.8%
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	404	20.6%
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	584	29.8%
10 防災について家族内で話しあっている	340	17.4%
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	213	10.9%
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	291	14.9%
13 地震の時に避難する場所を決めている	432	22.1%
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	319	16.3%
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	244	12.5%
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	142	7.2%
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	182	9.3%
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	339	17.3%
19 防災アプリをダウンロードしている	920	47.0%
20 「わたしの避難計画」を作成している	80	4.1%
21 その他	42	2.1%

問19（複数回答可） n=1,139	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	411	36.1%
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	199	17.5%
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	319	28.0%
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	323	28.4%
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	194	17.0%
6 ガラス飛散防止対策をしている	152	13.3%
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	587	51.5%
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	217	19.1%
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	315	27.7%
10 防災について家族内で話しあっている	144	12.6%
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	102	9.0%
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	144	12.6%
13 地震の時に避難する場所を決めている	218	19.1%
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	170	14.9%
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	116	10.2%
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	77	6.8%
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	97	8.5%
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	170	14.9%
19 防災アプリをダウンロードしている	371	32.6%
20 「わたしの避難計画」を作成している	38	3.3%
21 その他	30	2.6%

問19（複数回答可） n=820	人	%
1 家具を何も置いていない部屋を寝室にしている	328	40.0%
2 ガスを使わないときには元栓を締めるようにしている	113	13.8%
3 火気器具のまわりに燃えやすいものを置かないようにしている	192	23.4%
4 風呂に水をためるようにしている（残り湯の活用を含む）	219	26.7%
5 消火器や水を入れたバケツなどを用意するようにしている	152	18.5%
6 ガラス飛散防止対策をしている	115	14.0%
7 防災用品（非常持出品を含む）を準備している	486	59.3%
8 棚の上に重いものを置かないようにしている	187	22.8%
9 割れたガラスから足を保護するためにスリッパ、靴などを用意している	269	32.8%
10 防災について家族内で話しあっている	196	23.9%
11 家の中で「とっさ」に逃げる場所を決めている	111	13.5%
12 家族と非常時の連絡方法を決めている	147	17.9%
13 地震の時に避難する場所を決めている	214	26.1%
14 家族が離ればなれになったとき落ち合う場所を決めている	149	18.2%
15 自宅や勤め先付近の安全な避難路を確認している	128	15.6%
16 幼稚園、小学校の児童の引き取り方法を決めている	65	7.9%
17 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	85	10.4%
18 外出時には、携帯電話等の予備電池を携帯している	169	20.6%
19 防災アプリをダウンロードしている	549	67.0%
20 「わたしの避難計画」を作成している	42	5.1%
21 その他	12	1.5%

問19 次にあげるものの中で、南海トラフ地震に備えて自宅や日常生活で実施している防災対策はありますか。（複数回答可）（単位：％）



※20は令和5年度からの追加した回答

問20 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。（複数回答可）

まとめ ①+②

問20（複数回答可）	n=1,959	人	%
1 携帯ラジオ		1024	52.3%
2 懐中電灯		1656	84.5%
3 予備の乾電池		1035	52.8%
4 ヘルメット・防災頭巾		771	39.4%
5 非常食		1259	64.3%
6 飲料水		1347	68.8%
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー		1164	59.4%
8 スプーン・はし・カップ		781	39.9%
9 下着・くつ下・着替え		564	28.8%
10 救急薬品・常備薬		668	34.1%
11 普段飲んでいる薬		491	25.1%
12 お薬手帳		389	19.9%
13 タオル		769	39.3%
14 軍手・手ぶくろ		972	49.6%
15 現金		651	33.2%
16 雨具		592	30.2%
17 毛布又は寝袋		452	23.1%
18 ビニール袋		731	37.3%
19 筆記用具・ノート		435	22.2%
20 ライター・マッチ		481	24.6%
21 ナイフ・缶切り		372	19.0%
22 生理用品		336	17.2%
23 おむつ		107	5.5%
24 幼児・子供の日用品		63	3.2%
25 くつ・スリッパ		412	21.0%
26 充電電池		373	19.0%
27 携帯電話のバッテリー充電器		683	34.9%
28 その他		118	6.4%

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

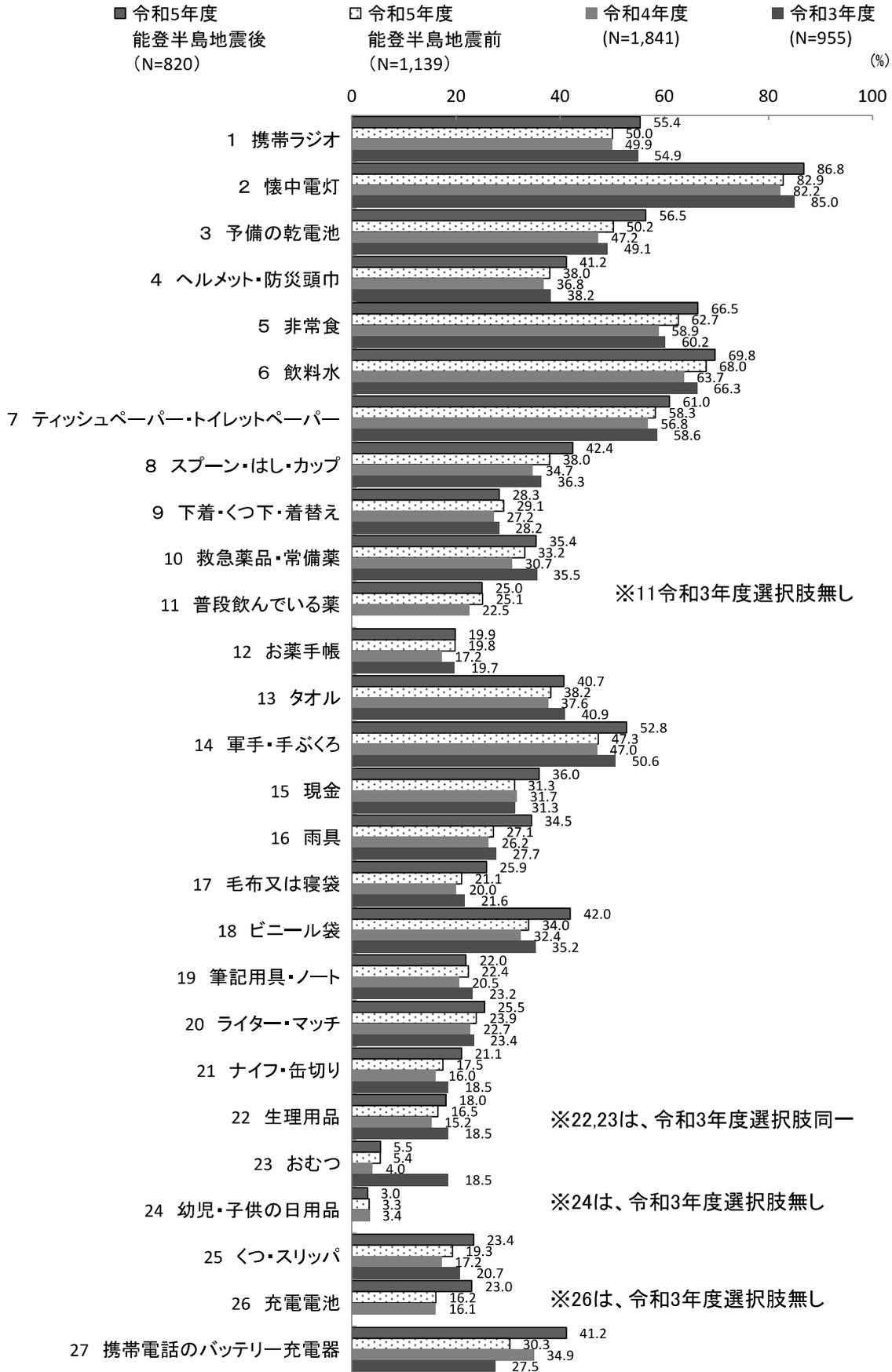
問20（複数回答可）	n=1,139	人	%
1 携帯ラジオ		570	50.0%
2 懐中電灯		944	82.9%
3 予備の乾電池		572	50.2%
4 ヘルメット・防災頭巾		433	38.0%
5 非常食		714	62.7%
6 飲料水		775	68.0%
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー		664	58.3%
8 スプーン・はし・カップ		433	38.0%
9 下着・くつ下・着替え		332	29.1%
10 救急薬品・常備薬		378	33.2%
11 普段飲んでいる薬		286	25.1%
12 お薬手帳		226	19.8%
13 タオル		435	38.2%
14 軍手・手ぶくろ		539	47.3%
15 現金		356	31.3%
16 雨具		309	27.1%
17 毛布又は寝袋		240	21.1%
18 ビニール袋		387	34.0%
19 筆記用具・ノート		255	22.4%
20 ライター・マッチ		272	23.9%
21 ナイフ・缶切り		199	17.5%
22 生理用品		188	16.5%
23 おむつ		62	5.4%
24 幼児・子供の日用品		38	3.3%
25 くつ・スリッパ		220	19.3%
26 充電電池		184	16.2%
27 携帯電話のバッテリー充電器		345	30.3%
28 その他		56	4.9%

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問20（複数回答可）	n=820	人	%
1 携帯ラジオ		454	55.4%
2 懐中電灯		712	86.8%
3 予備の乾電池		463	56.5%
4 ヘルメット・防災頭巾		338	41.2%
5 非常食		545	66.5%
6 飲料水		572	69.8%
7 ティッシュペーパー・トイレトペーパー		500	61.0%
8 スプーン・はし・カップ		348	42.4%
9 下着・くつ下・着替え		232	28.3%
10 救急薬品・常備薬		290	35.4%
11 普段飲んでいる薬		205	25.0%
12 お薬手帳		163	19.9%
13 タオル		334	40.7%
14 軍手・手ぶくろ		433	52.8%
15 現金		295	36.0%
16 雨具		283	34.5%
17 毛布又は寝袋		212	25.9%
18 ビニール袋		344	42.0%
19 筆記用具・ノート		180	22.0%
20 ライター・マッチ		209	25.5%
21 ナイフ・缶切り		173	21.1%
22 生理用品		148	18.0%
23 おむつ		45	5.5%
24 幼児・子供の日用品		25	3.0%
25 くつ・スリッパ		192	23.4%
26 充電電池		189	23.0%
27 携帯電話のバッテリー充電器		338	41.2%
28 その他		62	7.6%

問20 あなたのお宅では非常持出品として何を用意していますか。（複数回答可）

（単位：％）



問21 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。(回答数は1つ)

まとめ (①+②)

問21 (回答数は1つ)	n=1,959	人	%
1 参加している		1050	53.6%
2 参加していない		815	41.6%
3 地域において自主防災会としての活動がない		94	4.8%

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

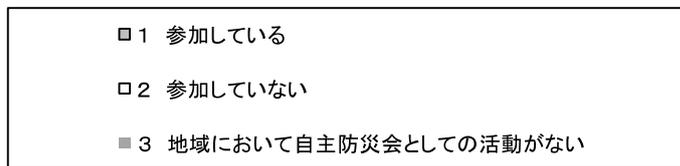
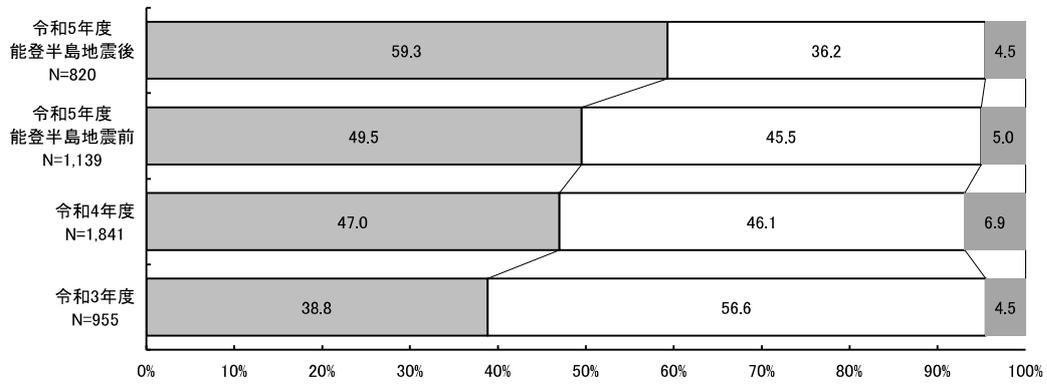
問21 (回答数は1つ)	n=1,139	人	%
1 参加している		564	49.5%
2 参加していない		518	45.5%
3 地域において自主防災会としての活動がない		57	5.0%

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問21 (回答数は1つ)	n=820	人	%
1 参加している		486	59.3%
2 参加していない		297	36.2%
3 地域において自主防災会としての活動がない		37	4.5%

問21 あなたは、地域の自主防災会の活動に参加していますか。（回答数は1つ）

（単位：％）



問21-2 あなたは、どのような形で活動に参加していますか。(回答数は1つ)
 (問21で選択肢1を選択した場合)

まとめ (①+②)

問21-2 (回答数は1つ) n=1,050	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	167	15.9%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割(消火班、避難誘導班など)で参加している	165	15.7%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	718	68.4%

①能登半島地震前
 R5. 11. 22～R5. 12. 31

問21-2 (回答数は1つ) n=564	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	71	12.6%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割(消火班、避難誘導班など)で参加している	100	17.7%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	393	69.7%

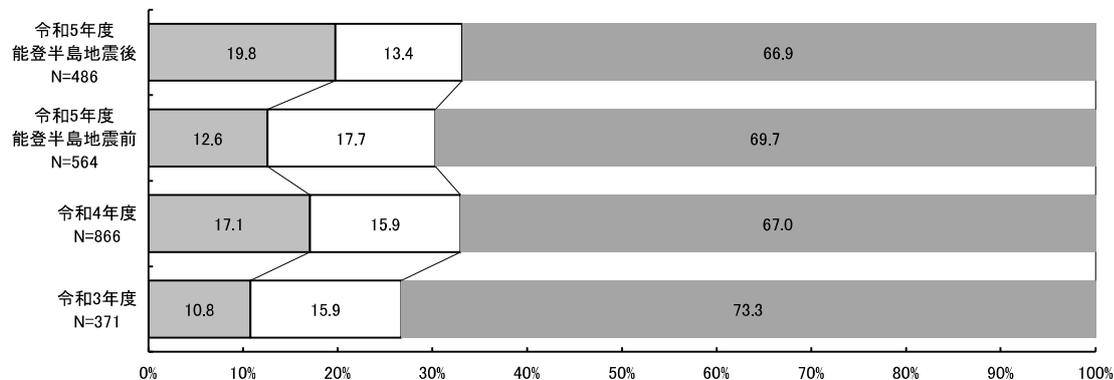
②能登半島地震後
 R6. 1. 1～R6. 1. 31

問21-2 (回答数は1つ) n=486	人	%
1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している	96	19.8%
2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割(消火班、避難誘導班など)で参加している	65	13.4%
3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している	325	66.9%

問21-2 あなたは、どのような形で活動に参加していますか。（回答数は1つ）

（問21で選択肢1を選択した場合）

（単位：％）



- 1 会長や副会長、防災委員など、自主防災組織の役員として参加している
- 2 役員以外の自主防災組織内で定まった役割(消火班、避難誘導班など)で参加している
- 3 自主防災組織内で定まった役割はないが、防災訓練など何らかの活動に参加している

問21-3 あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。（回答数は1つ）
 （問21で選択肢1を選択した場合）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
 R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
 R6. 1. 1～R6. 1. 31

問21-3（複数回答可） n=1,050	人	%
1 活発である	82	7.8%
2 まあまあ活発である	498	47.4%
3 あまり活発でない	332	31.6%
4 活発ではない	106	10.1%
5 わからない	32	3.0%

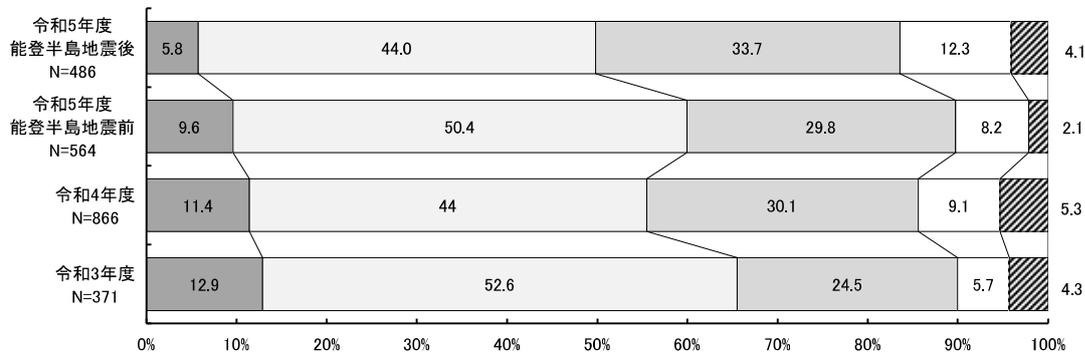
問21-3（複数回答可） n=564	人	%
1 活発である	54	9.6%
2 まあまあ活発である	284	50.4%
3 あまり活発でない	168	29.8%
4 活発ではない	46	8.2%
5 わからない	12	2.1%

問21-3（複数回答可） n=486	人	%
1 活発である	28	5.8%
2 まあまあ活発である	214	44.0%
3 あまり活発でない	164	33.7%
4 活発ではない	60	12.3%
5 わからない	20	4.1%

問21-3 あなたは、地域の自主防災会の活動状況をどう思いますか。（回答数は1つ）

（問21で選択肢1を選択した場合）

（単位：％）



- 1 活発である
- 2 まあまあ活発である
- 3 あまり活発でない
- 4 活発ではない
- 5 わからない

問22 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

まとめ (①+②)

①能登半島地震前
R5. 11. 22～R5. 12. 31

②能登半島地震後
R6. 1. 1～R6. 1. 31

問22（複数回答可） n=1,959	人	%
1 女性の参加	423	21.6%
2 訓練内容の工夫	1134	57.9%
3 訓練の機会を増やす	613	31.3%
4 中高生等若い世代の参加	925	47.2%
5 その他	182	9.3%
6 わからない	203	10.4%

問22（複数回答可） n=1,139	人	%
1 女性の参加	231	20.3%
2 訓練内容の工夫	651	57.2%
3 訓練の機会を増やす	347	30.5%
4 中高生等若い世代の参加	506	44.4%
5 その他	89	7.8%
6 わからない	132	11.6%

問22（複数回答可） n=820	人	%
1 女性の参加	192	23.4%
2 訓練内容の工夫	483	58.9%
3 訓練の機会を増やす	266	32.4%
4 中高生等若い世代の参加	419	51.1%
5 その他	93	11.3%
6 わからない	71	8.7%

問22 自主防災活動を活性化するには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）
 （単位：％）

